

大安寺報

第73号



曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊應
副住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
E-mail info@daijanji.jp
http://www.daijanji.jp

名句・名言に学ぶ

知っていると思いますが、私たちは自分たちの食べる食べ物のほとんどを作ってはいません。

ステイブ・ジョブズ

月遅れの端午の節句です。当寺の位牌堂には「べこもち」などの供物や菖蒲がお供えされ、多くの檀信徒がお参りに来られます。実のところ、この節句は、仏教行事ではありません。一説によれば中国の道教の行事であり、それが日本に伝わって日本独自の季節行事になったといわれています。当寺でこの風習が定着している理由は定かではありませんが、「季節行事」をご先祖さまにも共に過ごして欲しいという真心がその理由であるように思っています。

冒頭の言葉は、iPhoneを生み出したステイブ・ジョブズの言葉です。人間は他人の作った服を着て、他人の作った言葉をしやべり、他人が想像した数字を使っていることに触れつつ、私たちは常に何かを

受け取っていることと指摘し、それら与えてくれた「人間の経験と知識の泉」に対して何かを返すことのできる生き方を勧めています。

仏教では「全ての現象は相互依存関係にある」と説かれ、それを「縁起」と呼んでいます。実はステイブ・ジョブズは坐禅に親しみ、仏教を学んでいたといわれています。(大本山永平寺での修行をも志していたそうです) そんな彼はきつと、自分が成し得た成功はこれまで先人たちが積み重ねてきた功績の上にあるということに自覚し、自分が更にそこに積み重ねることができたことに喜びを感じたのでしよう。

私たちがご先祖さまに手を合わせるとき、知らず知らずのうちに、自分という存在を成り立たせてくれたご先祖さまに対する感謝の気持ちを抱いているのではないのでしょうか?心のこもった色鮮やかな「べこもち」が並んだ位牌堂の様子を見る時、私にはそこに檀信徒の皆さんの感謝の心を見るのです。

仏事

Q&A 第四十八回

Q. 通夜・葬儀ではどのようなことを行いますか?

A. 通夜において故人に仏戒を授け、仏弟子になっていただき、葬儀においてともに仏道を歩む仲間としてお送りする意味があります。まず剃髪(けい)の偈(げ)を唱え、故人を仏さまの弟子の姿にさせるという儀式を行います。次に授戒に先立ち懺悔文(ざんげもん)を唱えさせ、仏弟子としての新たなスタート地点に立つてもらいます。その上で仏弟子として守るべき三帰戒(さんけい)・三聚淨戒(さんじゆじやうけい)・十重禁戒(じゆじゆうきんけい)の十六条戒を授けて仏門に入らせます。そして仏弟子となられたお名前として「戒名」が授けられ、それを証明する「血脈(けちみやく)」も授けられます。血脈は戒法(けいほふ)がお釈迦さまから脈々と私たちにまで伝えられてきたことを示すものです。このようにして仏弟子となった故人をお送りするのです。葬儀の最後に唱えられる引導法語によって、故人の遺徳を讃えながら仏法の真意を述べ、これによって仏の道へと導き、その旅立ちが安らかになるように願います。遺された人々の悲しみをやわらげ、哀惜の思いに寄り添っていく厳粛な式なのです。

行事予告

「キャンドルライト寺ヨーガ2023夏」

- 夏至の日、キャンドルの灯が揺れる中、ヨーガ・坐禅を体験できる行事を開催します。日常を離れ、ご自身の身体と心に向き合う静かな時間を過ごしませんか?
- 日時：令和五年六月二十日(火)午後七時～九時(六時四十五分受付開始)
- 場所：大安寺本堂
- 定員：三十名(先着順)
- 講師：中島敬子・長岡俊成
- 参加費：五百円(当日申し受けます)
- 持ち物：ヨガマット(バスタオル可)／動きやすい服装で／マスク着用
- 申し込み：左上の二次元コードをスマートフォンで読み取り、申し込みフォームに必要事項を入力の上ご送信ください。



曹洞宗テレホン法話
曹洞宗宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話
「心の電話」
東北管区教化センター運営
022-218-4444

【令和五年度分維持費納入について】

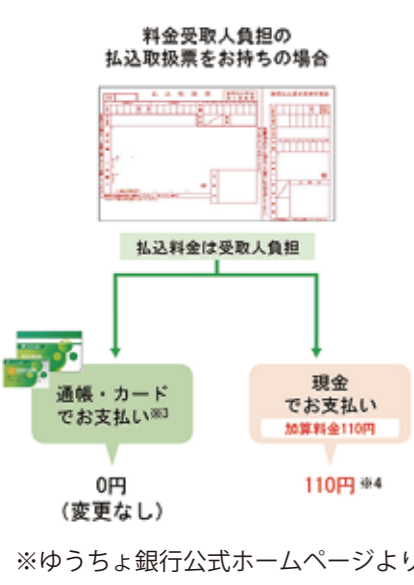
○令和五年度分維持費のゆうちょ銀行払込取扱票は、六月下旬の護持会総会終了後、郵送もしくは各地区役員さんを通してお手元にお届けします。

○納入は、各地区役員さんへの直接渡し、ゆうちょ銀行ATM・窓口での払込、大安寺事務室での直接納入のいずれでも結構です。なお、納入期限は令和五年十二月三十一日です。

○令和四年一月十七日より、ゆうちょ銀行ATM・窓口にて現金で払込の場合は**窓口取扱手数料(百十円・払込人負担)**が加算されます。通帳・カードで払込の場合はこれまで通り手数料はかかりません。また、**払込手数料**はこれまで通り受取人(大安寺)にて負担します。

※転居された方は必ず大安寺まで戸主の方のお名前、新住所、連絡先(電話番号)をご連絡ください。

※電話：0175-134-2926、
電子メール：info@daijanji.jp



各種講座のご案内(令和五年六月～八月)

- ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)
日時：六月二十五日(日)、七月三十日(日)、八月二十七日(日) 午後一時～三時
内容：三法話・写経・写仏・茶話会
場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席
- ◆「暁天坐禅会」(予約不要)
日時：六月四日(日)・十八日(日)、七月二日(日)・十六日(日)、八月六日(日)・二十日(日)
午前七時～八時十五分 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合
内容：禅語紹介・坐禅・法座
場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

行事カレンダー(令和五年八月)

- 八月十三日(日) 「迎え火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂内にて
- 八月十六日(水) 「盂蘭盆会施食会法要」(本堂)午前十一時
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて
- 「送り火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂内にて
- ※萬灯会用カップロソクは八月二日(火)より事務室にて販売します。

編集後記

大安寺花まつりはあいにくのお天気となりましたが、予想以上に多くの皆さんに御来場いただきました。沢山の皆さんの笑顔を見ることができたのは、主催者冥利につきます。来年もさらにパワーアップした花まつりを実現できるように、皆さんのお力を借りながら頑張ります。(副住職)

次号のご案内 令和五年八月中旬に発行予定です。